

押小だより

てんしんらんまん

天真爛漫



令和6年8月30日
さくら市立押上小学校
令和6年度 第6号
文責：仁平 博幸

子どもたちの元気な声に戻ってきました

「おはようございます！」

子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。

38日間の夏休みを終え、今週から子どもたちが登校再開です。初日の27日には、たくさんの課題や荷物とともに、いろいろな夏休みの思い出を抱えて元気に登校してきました。そして、休み中、大きな事件事故等がなかったこと、本当に安心しています。保護者や地域の皆様に感謝申し上げます。

子どもたちの声を聞いているとやっぱり子どもたちがいるっていいなと感じます。我々教員は子どもたちがいてはじめて成り立つ仕事です。1学期後半、初心に戻り、子どもたちとともに歩んでいこうと思います。(仁平博幸)



”押上小学校元気応援盛り上げイベント” 学区内行政区合同盆踊り大会の開催に感謝申し上げます



前回の学校だよりでお伝えしました「学区内行政区合同盆踊り」が、8月18日(日)に多くのみなさんの参加により実施されました。実施予定日の16日は台風接近に伴い実施を見送り、18日に延期しての開催となりました。当日は、市長さんや地元議員さん方も参加いただき、盛大に行われたとお聞きしています。(私は、都合により参加できませんでした。申し訳ありません。)

以前にお伝えしましたように、今回の盆踊り大会の目的は、学校と地域を盛り上げ、子どもたちの夏休みの思い出づくりのためでした。地域の多くの皆様の熱い思いとご協力をいただき、子どもたちのため、学校のため、地域のために、楽しい盆踊り大会を開催いただいたことに本当に感謝申し上げます。

参加した子どもたちに聞いたところ、「おうちの人と一緒に行って、とても楽しかったです。」「私も盆踊りを踊ってみました。すぐに踊れるようになってうれしかったです。」「とうれしそうにお話ししてくれました。その様子からも、子どもたちにとって、とても楽しい夏の思い出になったと思っています。

今回の盆踊り大会の発起人である同窓会長様、また、計画や運営等に携わっていただいた実行委員会の皆様に感謝申し上げます。この合同盆踊り大会は、今回初めてだったので、大変なこと心配なこともたくさんおありだったと思います。でも、「やってみる」「一歩進んでみる」、そして



「新たなことに挑戦する」という皆様の姿に大変感銘を受けています。私を含め、教職員も皆様の姿を手本とし、子どもたちのために努力していかなければとあらためて感じた次第です。本当にお世話になりました。

校長からの自由課題に力作が集まりました

これも前回お知らせしました「校長からの自由課題」についてです。この夏に「さくら市ミュージアム」で開催された展覧会「動物ワクワク骨格標本」に足を運んでもらい、子どもたちが展覧会から学んだことや心にのこったことなどをレポートにするという課題（自由課題）を出しました。

7月末、私も展覧会に伺ったところ、ちょうど本校児童が、レポートをまとめている場面に出会いました。一生懸命に展示物を見て、お気に入りを見つけ、熱心に鉛筆を走らせていて、とても感心しました。(写真左端)

夏休み明け、子どもたちから、たくさんのレポートが提出されました。どれも子どもたちのがんばりが感じられる力作揃い。いつもと違う学びができ、視野が広がり興味関心が高まったならうれしく思います。自由課題に参加した子どもたち、ありがとう。そして、ご協力いただいた保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

(展覧会で出会った様子)

(レポートの一部)

(5年生が提出にきた様子)



9月1日は「防災の日」、そして、9月は「防災月間」です

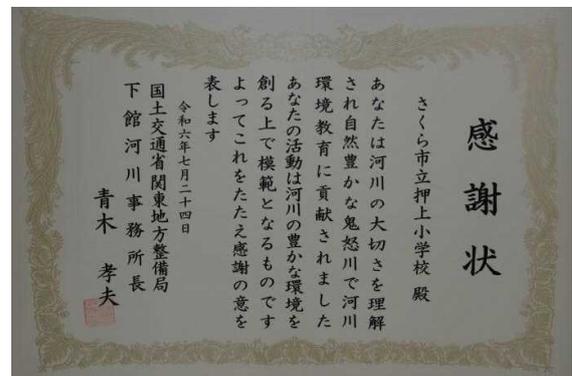
昨年度、本校は防災教育の研究学校として様々な取り組みを行い、今年度も継続して防災に関する活動を実施しています。来週から9月。9月1日は関東大震災発生日にちなんで「防災の日」、そして9月は災害が多い時期として「防災月間」となっています。ご家庭でも災害への備えなどを確認したり、自然災害などを話題にしたりしていただければと思います。

※右の写真は、7月、5・6年生が防災教育の一環として、水難時を想定して実施した「着衣水泳」の様子です。「浮いて待つ」を学びました。



河川愛護団体として表彰

このたび、国土交通省関東地方整備局から本校が河川愛護団体として表彰されました。継続的に鬼怒川での環境活動（希少生物に関する学習や現地での除草活動等）を実施していることが認められてのものです。令和元年度に続いて二度目の表彰です。ご協力いただいている「うじいえ自然に親しむ会」の皆様にも感謝申し上げます。



◎職員に関するご連絡（氏名の変更）
養護助教諭の八木澤由理の氏名が、「廣田（ひろた）由理」となりました。

押上小がこんな学校に…
「誰もが安心して力を出し、
みんなが幸せを感じる学校」

